

J R 総連通信

レールウェイはヒューマンウェイ

参議院議員 田城 郁



2012年2月6日 No.1037

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

J R 総連 第 34 回定期中央委員会

2012 J R 春闘スタート！ ベア・定昇否定を許さず 統一ベア 2,000円

J R 総連は2月3日、目黒さつき会館で第34回定期中央委員会を開催し、2012 J R 春闘でのベア 2,000 統一要求をはじめ、春の闘いの意思統一をおこなった。

武井委員長あいさつ

今年も豪雪被害が相次ぎ、自然の猛威を痛感している。2012年は「激動の年」という印象だ。経済不況で財政・金融危機が世界を席卷するなか、日本経済も低迷が続き、国会運営に課題が山積している。混迷は必至だ。

＜「混迷する民主党政権」増税は公約違反＞民主党政権の『マニフェスト』は色褪せ、「国民の生活が第一」という政策に逆行している。「税と社会保障の一体改革」も先行きが不透明だ。TPP参加への安易な妥協は許されない。

＜「武器輸出三原則」見直しは、軍需産業拡大を意図＞衆参で「憲法審査会」が開かれた。最大の論点は、憲法第9条だ。警戒感を持ち注視する。

＜大震災の復興と、脱原発運動の前進へ＞「東日本大震災」と「原発事故」から11ヵ月、放射性物質流出・汚染は子どもたちの未来を奪っている。「脱原発」の運動を前進させなければならない。しかし『原子力協定』が成立した。田城参議院議員は棄権した。野田首相の「収束宣言」はナンセンスの極みだ。原発推進派の巻き返しに危機感を高め、断固とした運動を構築しよう。

＜戒厳令の模擬、「治安維持法」の準備＞「新型インフルエンザ対策のための法制化」は、「戒厳令の模擬版」だ。反対の「パブリックコメント」を提出した。「治安維持法」に匹敵する「秘密保全法案」も準備されている。法案阻止に向けて、取り組みを展開する。

＜統一闘争で J R 春闘を創造を！＞経団連は『経労委報告』を発表した。震災や電力不足、円高などの経営環境悪化で「ベアは論外」と強硬姿勢。定昇は「延期・凍結」と明記し、「労使協調」を主張。内部留保を議論せず譲歩を求める姿勢は厚顔無恥だ。連合方針を踏まえ「2012 J R 春闘」を「統一闘争」で展開する。

＜反弹圧の闘いの強化を＞「えん罪 J R 浦和電車区事件」の最高裁要請行動は223回。無罪と団結権を守るため



に奮闘を。えん罪撲滅を求め、取り調べの全面可視化と証拠の全面開示の実現も求める。「新党大地・真民主」鈴木宗男代表が仮釈放で戻ってきたことは頼もしい。「スパイ糾弾訴訟」「新『小説労働組合』訴訟」の勝利に向け、松崎さんの遺族を全面的に支援し闘っている。

＜不正義の社会を変え、公正・公平な社会実現を＞貧困社会が顕在化し「派遣切り」や「雇い止め」が横行する歪んだ社会を放置してはならない。弱者の立場で闘いを展開する。

＜全組合員とともに雄々しく闘おう！＞国鉄改革25年の意義と精神を発揮し、J R 総連結成26年目に入った今日から不退職の決意で闘いたい。委員会の成功と全組合員の総団結を訴え、挨拶とする。

《来賓あいさつ：美世志会 梁次邦夫》

10年目の節分を迎えた。今年こそ、逆転無罪をめざす。223回の要請行動は最高裁史上初。判決は国策弾圧ゆえ、タイミングが計られている。有罪となれば判例となる。J R 東会社では職場規制が強まり、J R 東労組への攻撃がかけられる。すでに浦電分会に集中している。J R 連合などからも攻撃が強まる。社会や会社の不正にも言う美世志会や J R 総連という「絶滅危惧種」を潰してはならないと言われた。本物の労働運動、平和運動に美世志会は先頭で立ち向かう。

《質疑》

- **J R東労組・盛岡**：震災では鉄道での復興を実現させる。共闘を広めている。
- **J R貨物労組・本部**：仙台臨海が復興中。J R貨物は要員 4,700 名体勢で 100 億の黒字化・株上場が計画されている。しかし全国ネットワーク維持の社会的使命が重要だ。F L 労組再編で組織強化をはかっている。春闘は 2,000 円要求で闘う。
- **J R東海労・本部**：統一ベア 2,000 円に加え格差是正 1,700 円を要求。60 歳以降の雇用確保、休日出勤や年休問題の解消もめざす。反原発とリニアは密接だ。地元と共闘をつくっている。酒気帯びでっち上げ裁判闘争も闘う。組織拡大をめざす。
- **ホテル聚楽労組**：一時金、3 万円を獲得した。人事賃金制度導入の論議は停止。震災復興カンパを取り組んでいる。執行部が若返った。
- **近畿地協**：「脱原発」署名はひとり 30 筆が目標。毎週、街頭署名も実施。西南諸島地域の軍事緊張。つくる会教科書採択も問題だ。与那国島で自衛隊配備に反対する会の活動支援を要請する。
- **テレコム労組**：組織内で全国から 200 の意見や問題点を集約した。震災では特別見舞金制度を制定した。安心して老後を迎える環境を整備していく。
- **鉄研労**：55 歳以降の雇用は、動向を見て会社と協議する。長時間労働問題や、高齢者雇用問題は直接対話で議論。春闘の要求にも加える。リニア問題では技術開発で意見交換ができる。
- **システム労**：会社の「中期経営計画」が終了。12 月から総括議論。栃木に新事業所を竣工した。統一要求 2,000 円を要求する。超過勤務抑制、ワークライフバ

ランスの観点から年金や高齢者雇用の課題も取り組む。

- **J R西労・本部**：山崎前社長の無罪確定に遺族は怒り。日勤教育裁判控訴審が始まった。危険な事象が多発。事故以前の体質は変わらない。北陸新幹線開業でも雇用は守る。脱原発署名は 3 月までおこなう。米軍基地の強化・拡大に懸念。平和問題は正念場だ。
- **九州地協**：脱原発、平和・人権を地方で訴えている。えん罪福岡事件支援も。九州で J R 総連運動を訴え、2012 春闘では地協でも集会を取り組む。
- **J R北海道労組・本部 笹森**

「東日本未来支援プロジェクト」で復興へ課題を探る。春闘で、景気悪化の労働者転嫁は許されない。共済活動も広める。安全よりも営利・運行優先で事故に繋がった。労組も責任。安全性向上の行動計画は労使合作。春闘でも基本計画づくりを議論する。

- **J R東労組・本部 吉川**

結成 25 年、包囲網を突破する重要な年。春闘は統一要求・統一行動で闘う。首都圏で異常な職場管理が多発。労働協約を蔑ろに組合活動を意図的に制限。団結権の侵害と裁量権の濫用だ。手引書も発覚した。一部会社幹部は J R 発足時の経営方針を逸脱。決着をつけていきたい。新人事賃金制度を妥結した。組合案を対峙し成果を得た。契約社員の雇用で署名や法整備に院内集会を取り組んだ。「建議」は不十分だし間に合わない。駅の業務委託に雇用確保の場を求めた。美世志会は無罪だ。攻撃に勝ち続ける。憲法改悪反対、脱原発を掲げ、団結権破壊を許さず、組織を強化していく。

《鎌田書記長総括答弁》



J R 総連が進むべき道が鮮明にできた。全組合員参加の運動を創りたい。春闘は 97 年から下がり続ける賃金に、連合 1% 要求の 2 年目だ。3 年目があるのか危惧する。経営側は攻勢で、ベア・定昇は、企業が潰れるからデフレや景気回復前実施はダメだという。連合は反論に至らず、総崩れの状況だ。このままでは統一要求・統一闘争すらなくなる。私鉄総連からは J R 総連にエールをいただいた。堂々と要求を掲げて闘い、連帯を深めるのが J R 春闘の意義・価値だ。組織内では、賃金や労働者、労働三権を学び、経験を若者に伝えてほしい。先輩がいないところは単組間の職場交流も検討を。

反弹圧、平和、政策課題、安全問題、2013 年無年金問題など、課題が山積している。解決に向け闘いを進める。各単組・地協・労連の健闘を要請し、総括答弁とする。